

受付 番号	種目番号 —	連絡先	委託担当 政策局政策部 政策課	担当者 梶	電話 671-3125
----------	-----------	-----	-----------------------	----------	----------------

## 設 計 書

- 1 委 託 名 野毛山周辺まちづくり検討業務委託
- 2 履 行 場 所 横浜市野毛山動物園周辺
- 3 履 行 期 間  期間 契約締結日 ～ 令和6年3月29日まで  
又 は 期 限  期限 平成 年 月 日まで
- 4 契 約 区 分  確定契約  概算契約
- 5 その他の特約事項
- 6 現 場 説 明  不要  
 要 ( 月 日 時 分 場所 )
- 7 委 託 概 要 すべての来街者が自分らしく楽しめる野毛山エリアを形成していくため、野毛山エリアの魅力アップに向けた検討を行い、プランを作成する。

8 部分払い

する (          回)

しない

部分払いの基準

業務内容	履行予定	数量	単位	単価	金額 (概算金額)

※ 単価及び金額は、消費税及び地方消費税を含まない金額

※ 概算数量の場合は、数量及び金額を (          ) で囲む。

<b>設計金額</b>	
内訳	<u>業務価格</u>
	<u>消費税及び</u>
	<u>地方消費税相当額</u>

適用年版	令和5年3月基準
------	----------

令和5年度 一般会計 歳出 第2款1項1目 12節 委託費  
内訳書

種別・種目 細別	単位	数量	単価 円	金額 円	摘要
野毛山周辺まちづくり検討費					
	式	1.0			
直接経費					
	式	1.0			
間接費					
その他原価	式	1.0			
<b>業務原価計</b>					
	式	1.0			
一般管理費					
	式	1.0			
<b>業務価格計</b>					
消費税及び地方消費税相当額					
設計金額					

## 野毛山周辺まちづくり検討業務委託 特記仕様書

### 1 件名

野毛山周辺まちづくり検討業務委託

### 2 履行期限

契約締結日から令和6年3月29日まで

### 3 本業務の目的

本市では、中期計画 2022-2025 で基本戦略「子育てしたいまち 次世代を共に育むまちヨコハマ」を掲げ、その柱の一つ「まちの魅力・ブランド力向上」に向け、野毛山動物園のリニューアルを予定している。

野毛山動物園がある野毛山地区には、横浜市の保有する公有地や公共施設が数多く存在し、ポテンシャルの高いエリアである。そこで、野毛山動物園のリニューアルと共に、これらの公有地や公共施設の相互連携・回遊性向上等により、野毛山地区全体の魅力を向上させることを目指す。すべての来街者が自分らしく楽しめる野毛山エリアを形成していくため、野毛山エリアの魅力アップに向けた検討を行う。

なお、今年度、野毛山動物園リニューアルプランを策定予定であり、上記検討内容の一部を本プランへ反映するものとする。

### 4 主な検討対象地区

野毛山地区を図に示す範囲とする。当該エリアと周辺エリア(例:みなとみらい等)との回遊性向上についても検討するため、周辺エリアも検討対象範囲とする。



## 5 業務内容

### (1) 現況及び既存資料・アンケート調査による現状把握

- ①現地踏査及び既存資料等から、土地、既存施設の利用、地形、景観等の状況を把握し、野毛山エリアのポテンシャル及び周辺施設の相互連携の現状、現在及び将来的な課題等の整理を行う。
- ②アンケート調査により、野毛山エリアのポテンシャル及び周辺エリア(例:みなとみらい等)やエリア内の回遊性の現状を把握し、現在及び将来的な課題等の分析・整理を行う。なお、アンケートとして委託者が想定する内容は以下の通りである。実際の調査及び分析にあたっては事前に調査計画書及び分析計画書にまとめ、委託者の確認を経ること。

#### ア 対象に関する前提

野毛山エリア未訪問者に対して行うこと。なお、既訪問者に対しては、別途アンケートを実施するため(1000 サンプル)、回遊性に関する分析を実施すること。

#### イ 調査概要

既訪問者へは、園までの交通手段、訪問の目的、ランチについて、この後どこに行く予定かなど、現状ニーズを把握することを主たる狙いとする。

未訪問者へは、未訪問の理由、エリアに対するイメージ、どのようにすれば行きたくなるかという点を把握することを主たる狙いとする。サンプル数は1000とし、市内/市外で属性が異なることを考慮して最適な調査方法と項目を決定すること。

#### (調査項目案:未訪問者)

- ・未訪問理由、エリアのイメージ、どのようにすれば行きたくなるか、行くならどのような組み合わせ(回遊性)で行きたいか 等

#### ウ その他

- ・標本誤差が調査として妥当な範囲と言えるよう属性ごとのサンプル数を設定すること。
- ・調査方法・場所について、限定することは無いが、調査の目的を踏まえて最適となるよう設定すること。
- ・集計後の分析作業も本委託業務の範囲である。
- ・離散化などの加工を加える前の集計後ローデータは、完成次第、中間報告を待たず、委託者に csv 形式で共有すること。

### (2) 海外都市及び国内都市の事例収集とその整理

海外及び国内の、動物園や公園を核としたまちづくりやインクルーシブなまちづくり、ウォーカーブルなまちづくり等のプランの事例を収集し、野毛山エリアとの比較検討を行うこと(海外及び国内各3~4件程度)。比較検討に際しては、各々の根拠法令や施策などについても整理する。

### (3) 有識者等との意見交換

まちづくり系の有識者(2名程度を想定)への意見聴取や、その資料の作成や、意見のとりまとめ、分析などを行う。なお、有識者への意見聴取に伴う謝礼の支払も本業務に含むものとする。

#### (4) 野毛山エリア魅力アップ編の作成

上記(1)～(3)及び次に示す野毛山エリア魅力アップ編(案)に基づき、野毛山動物園リニューアルプランへ反映する野毛山エリア魅力アップ編の作成を行う。野毛山エリア魅力アップ編(案)の構成は次の通りとし、本業務を履行するにあたり構成に変更が生じた場合は市と協議の上、適宜修正を行う。なお、野毛山エリア魅力アップ編の作成に当たっては、概要版(コンセプトと主な取組の概要が記載されているイメージ)と詳細版(構成で示している内容が全て記載されているイメージ)の2つを作成する。これらの作成においては、イメージ図やデータを用いる等、視覚的に捉えやすいものとするよう留意する。

#### 野毛山エリア魅力アップ編(案)

##### I章 エリアポテンシャル

エリアの特性や歴史性より、野毛山エリアの魅力についてまとめる。

##### II章 課題

野毛山エリアにおける来街者の回遊パターンや、施設利用状況、今後の整備計画等を踏まえ、現状分析及び課題についてまとめる。

##### III章 野毛山エリアのコンセプト

I章・II章の結果及び横浜市中期計画(2022～2025)等の本市の施策(特に子育てしたいまちの魅力・都市ブランド力向上への貢献等)や社会的背景を踏まえ、野毛山エリアのコンセプトをまとめる。

##### IV章 取組イメージ

###### ア 周辺施設との連携に資する取組イメージ

野毛山動物園、野毛山公園、中央図書館等、野毛山エリアの施設との相互連携を踏まえた野毛山エリア全体の賑わいや回遊性の向上などエリアの魅力アップにつながる取組イメージをまとめる。

###### イ 都心臨海部の賑わいや回遊性の向上に資する取組イメージ

野毛山エリアからみなとみらいなど都心臨海部の賑わいや回遊性の向上につながる取組イメージをまとめる。

#### (5) 打合せ協議

打合せは、業務着手時、中間打合せ(月に2回を想定)、成果納入時を想定している。

#### (6) 中間報告

令和5年8月31日に中間報告として、概ね5(1)(2)の業務を実施することとし、その時点での調査資料や作成しているプランを提出すること。ただしアンケート調査については委託者との協議により、時期等について調整すること。

### 6 成果品

成果品は、次のとおりとする。なお、納入先は横浜市政策局政策部政策課とする。

- (1) 作成したプラン(製本したもの。概要版及び詳細版)各2部
- (2) 調査データや作成したプランのデータを保存した媒体(CD-R等)1部

(3) その他必要と思われる資料

## 7 その他

- (1) 業務の遂行にあたっては、本市担当職員と十分に協議し、作業内容、作業の進捗状況について随時連絡し、指示を受け、打合せ協議内容については、打合せ後早急に記録簿を作成して、送付すること。
- (2) 本市担当職員の指示等に基づき、業務目的を満足するよう協議・検討を行うこと。
- (3) 別途環境創造局動物園課が委託作成中の野毛山公園リニューアルプラン(主として野毛山動物園内の整備に係る計画)の内容を踏まえつつ本業務を行うこと。
- (4) 業務上知り得た情報及び成果品について、委託者の了承を得ずにこれを使用、第三者への提供又は公表をしてはならない。
- (5) この仕様に定めのない事項、又は疑義が生じた場合の解釈については、両者協議の上、委託者の指示に従うこと。
- (6) 成果品はすべて横浜市に帰属するものとする。